

おすすめBOOK

『池上彰の宗教がわかれば世界が見える』著・池上 彰

宗教は「よく死ぬ」ための予習です。

仏教、キリスト教、イスラム教3大宗教のすべて

人はなぜ宗教を求めるのか？日本人は「無宗教」なのか？スピリチュアルブームの正体は？仏教、キリスト教、イスラム教の3大宗教から神道、ユダヤ教まで7人の賢人と池上さんが読み解いた…。

世界を正しく理解するために必要なエッセンスがいっぱい詰まっています。そして、宗教に救いを求め、人生の答えを求める。宗教と私たちとの関係が見えてきます。

文春新書（本体 800 円 + 税）



スタッフ・つぶやき

◆時代と共に葬儀の形も変わって来ました。喪主に成られる方の考え方も。火葬式・密葬・家族葬・一般葬と形が変わっても故人を送る気持ちは、変わらずにいて欲しいものです。（横山）

◆最近はおく近い親族の方だけでされる家族葬が増えて参りました。通夜、葬儀とご遺族様が少しでもゆったりと出来て、心置きなくお別れしていただける様にお手伝いさせて頂きたいと思っております。（清水）

◆日光庵、本荘月光庵で葬儀をされた方のアンケートには、「家族葬でやって本当によかった。」「ゆっくりとお別れができ心あたたまる葬儀で、式場の設備も雰囲気もよく、来ていただいた親戚にも大変好評でした。」こんな声をいただくとスタッフ一同、さらに頑張る力になります。（笠原）

◆三重県北勢地方の方はご葬儀の前に出されるお食事（おとき）の時、胡椒汁を飲まれるそうです。底

に胡椒が溜まるほど、たっぷりと…。岐阜市の場合、白味噌の甘いお味噌汁なのに。所変わればだなーと思った一時。（平野）

◆初めはよく失敗していたパン作りがやっと上手になりました。最近甘納豆パンが好評でした。パン焼き機で焼いたおいしいパンをご馳走します。（上原）

◆茶房「本荘月光庵」を4月から担当しています。ご来店までの皆様、ぜひお越し下さい。本荘公園のお散歩のついでにいかがですか？モーニングは12時まで。ボリュームもあり、お昼はこれで十分…と満足しておられます。井戸端会議も勿論OK！です。（林）

お知らせ

茶房「本荘月光庵」の定休日は基本的に友引です。茶房「日光庵」の定休日は基本的に友引と土曜日です。（おそれいりますが、お電話で営業の確認をお願いします。）お友達をお誘い下さって、不思議な空間へお茶を飲みいらして下さいませ。

ヘルシーモーニングで、お待ちしております。

喫茶専用ダイヤル：058-252-0042

【タクシー】JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より、距離2km、所要時間約5分です。
【バス】JR岐阜駅前7番のりば（G線島ルート）乗車、
『本荘』バス停下車後徒歩1分です。

心にのこるご葬儀を……



株式会社 市川葬典

〒500-8034 岐阜市本町3丁目18番地
TEL 058-262-0042 FAX 058-265-3644

あいクラブ通信 Vol.2 Summer

発行：24年7月1日



写真：ロベリア（和名／瑠璃蝶草・瑠璃溝隠）花言葉／いつも愛らしい・謙遜 撮影：市川雅清

こんにちは、いかがお過ごしでしょうか？

写真の花「ロベリア」は、キキョウ科の一年草（多年草）で瑠璃色の蝶の乱舞を思わせる、たくさんの花をつけた姿から、和名を瑠璃蝶草と名づけられています。瑠璃（るり）といえば、私の大好きな自然石「ラピス」を連想します。その昔「薬師如来」は遥かなる東方に浄瑠璃界（じょうるりかい）という仏国をつくられました。西方極楽浄土の「阿彌陀仏」が来世での安らぎを約束するのに対して、薬壺を持つ「薬師如来」はその名の通り医薬を司る仏で、世の中の人々の病気を治し、この世での安らぎを与える仏とされています。そして左側には日光菩薩、右側には月光菩薩が控えて浄瑠璃界を守ってみえます。これが、（株）市川葬典の子会社の（有）ファーストが運営する家族葬専用式場「日光庵」と「本荘月光庵」の名付けの由来です。また、ファースト＝極東＝遥かなる東方すなわち、浄瑠璃界を意味しています。この世の中で「やまの癒し」と「こころの安らぎ」を願う、自社の「やわらぎの家族葬」貸切型セレモニーハウス「日光庵」「本荘月光庵」を今後ともどうぞ、よろしくお願い致します。

平成24年7月吉日
株式会社 市川葬典 代表取締役 市川雅清

DETA
カメラ：キャノン EOS 5D Mk II
レンズ：EF100F2.8L マクロ IS USM
絞り：F6.3
ホワイトバランス：曇り
シャッタースピード：1/50
ISO感度：200
補正：なし

目次

- P-1 ごあいさつ／表紙写真 市川雅清
- P-2 今を生きるための「生前準備」
生前準備 基礎講座
- P-3 心にのこった…ご葬儀-2
暮らしにアイデアくえのき水のボタージュ
- P-4 おすすめ BOOK
＜池上彰の宗教がわかれば世界が見える＞
スタッフのつぶやき
茶房-日光庵・月光庵のご案内

あいクラブ 編集事務局

岐阜県岐阜市本町3丁目18番地
0120-00-4243「やわらぎの家族葬」貸切型セレモニーハウス
FUNEAM
市川フューネアム

次号は10月1日発行です お楽しみに！

自分の人生を自分らしく、美しく完成させるための…「生前準備」講座

市川雅清

基礎講座

第1章「生と死」を明らかにする

(2)「死」とは何か！(死のとらえ方)

美味しいりんごが熟すと、自然に木から落ちるように…人間の死も、ごく自然の営みのひとつです。

まず、生物学的な「死」とは、ある程度まとまった量の細胞の死によって、システムとして機能しなくなった状態をいいます。

死は進化の過程で多細胞生物だけが獲得できた能力で、生物学的にも死があるからこそ、人間として複雑な進化を遂げることが出来たそうです。

人間の体は約60兆の細胞から成ります。ほとんど、全身が入れ替わってしまうような新陳代謝(細胞の生き死に)を繰り返しながらも、同時に全体として変わることのない自分を保っています。10年前の自分と今の自分とは、「自分」という意識は同じですが、体は全く違うとも言えます。

人間の「死」を生物学的に考えてみると、細胞の生死の延長線上にあり、古くなった組織または体の入れ替えで、自然の営みに沿った現象だと考えられます。それでは、意識や心としての「死」とは、何でしょうか？

一般的に、「死」のとらえ方は三つあります。

1. 科学的合理主義 / 死んだらその人のすべてが無になる。死んだら終わり、何も無い。
2. 宗教的 / 人間には魂があり、死後は魂が肉体から離脱して別の世界に移り、輪廻転生を繰り返す。
3. 孔子・釈迦 / 死後の魂の存在は否定も肯定もしない。死後のことは不可知として関心を持たず、現実の生にのみに心を向ける。

みなさんは、何を信じますか？

リンゴが熟すと木から落ちるように、魂に備えができると肉体が減るということ…

いわゆる「死」とは、あくまでこの世における肉体の「減り」にすぎず、心や魂と呼ばれるものは、永遠に生き続けると考えた方が自然かも知れません。誰もがいつか死ぬにしても、死そのものがやって来るわけではありません。生の終わりを「死」と呼んでいるだけで、実在するのは生しかなく、死は一瞬のみで、死の状態が続くわけではないと考えられます。死というのは、この世とあの世の間のカーテンのようなものです。

死によって、すべてが減るわけではありません。

死ぬのは肉体だけで、心あるいは魂は永遠に存在すると思いたいものです。

健康は、幸福や成功と並べるものではありません。「死」さえも事実をしっかりと受け止めれば、健康的な事柄になっていきます。

人間の「生と死」について考えることは、非常に難しいことかもしれませんが、気持ちの安らぐようなかたちで、人それぞれ自由に解釈すれば良いと思います。

重要なのは、今を生きているという意識をもって、人生の意味や生きがい、目的をしっかりと持つことではないでしょうか？

人が、最後に遺す本当の遺産とは、何でしょうか？

他人と協力して、愛情をもって生きていくこと。人に何かをしてもらいたいからでもなく、良く思われたいからでもありません。人のために何かをしたい、という

一心で他人の世話が出来るような人生…自分の気持ちや行為のひとつひとつが自分と関係がある人たちに影響を与え、その人たちがまた他の人たちに影響を与えるというように、影響(想いで)というかたちで、寿命が尽きた後でも、永遠に存在し続けると考えても良いと思います。

充実した人生だったと納得しながら、安らぎと喜びのなかで、最後を迎えたいものです。

次回、第3号(秋10月)の予告

(3)「生きる」ことを考え直す

実践講座

第2章 今を大切に生きるために…

- (1)「自分の死を考える」ための具体的な行動
- (2)生き方が変わる
- (3)日本人の信仰心
- (4)お葬式その1、
- (5)お葬式その2、
- (6)私の「贈る言葉」

お楽しみに…



●自己紹介 (いちかわまさきよ)
1955年生・B型・おうし座
一般葬祭ディレクター
技能審査協会審査官
ライフ終活アドバイザー
趣味 / 写真・登山・心学研究
座右の銘 / 単純、明快、矛盾なし
大切にしているもの / 見えないもの、
見えないところを大切に

心にのこった…で葬儀②

(無宗教・お別れ会)

40代のご夫婦 中学生の一人息子さん

数年前より奥様が病を患い、自宅療養しながら家族と共に病との戦いが始まりました。

奥様は、「お別れの時が来たら好きだった曲を流して、いつも通りの笑顔の中で送って欲しい」と希望されていたそうです。宗教者の立ち会わない無宗教形式、親族と親しい友人だけの「お別れ会」で奥様をお見送りしました。そして収骨後、菩提寺のご理解をいただき、初七日の法要だけは仏式で営みました。(親戚の希望)薔薇の模様が可愛いらしいピンク色のお棺を祭壇の前に縦向きに安置し、故人様を取り囲むように皆が座り、お花も祭壇の横に円を描くように丸く置きました。

お棺の蓋は「白雪姫」の棺のように胸から上が透明で、お顔がよく見えるようにして、上からお花が装飾された白いレースをお掛けしました。そして、その上に思い出の品々や、写真などをいっぱい飾って、故人をお供しました。

お通夜は故人のお母様の先導で皆で読経して、節の合わせにくい所は「とぼして！」の声で次へ、次へ…その後一人ずつローソクを献灯し、故人様にお別れの言葉をかけました。

まるで故人様と語り合っているようでした。

悲しみの中にも笑いあり、和やかな雰囲気でも私も友人の一人のような気持ちで、頼まれた写真を夢中で撮っていました。

いよいよお別れの日、ご主人は時間がない中、一晩かけて、奥様がお好きだった「小田和正」「郷ひろみ」「平井賢」「ドリカム」の曲を編集して、オリジナルCDを制作して持って来て下さいました。奥様のお好きだった思い出の曲が流れる中、黙祷、献花、そして思い出を込めてお一人ずつ折って下さった折鶴を添えて、お別れメッセージが読み上げられました。ご主人によるあつあつのレモンティーの献茶…故人様とご家族との大切な大切なひととき。ご出棺の時は、故人様が大好きだった、「郷ひろみ」と「ドリカム」の曲をキーボードの生演奏でお送りしました。本当に辛く悲しいお別れでしたが、心はとても晴れやかな気分でした。

この「お別れ」に関わらせて頂いたことに感謝します。私もこんな風に見送ってもらったら、なんてステキでしょう！

私は二日間のお付き合いでしたが、ご主人の深い愛とご縁のあった皆様の深い絆に、多くの感動を頂きました。ほんとうに、ありがとうございました。自分の最後を皆が笑顔で送ってくれるなんて、最高だと思いませんか！

病気になった時、もしもの時、どうしたいか、どうしてもらいたいのか、家族に伝えておくことはとても大切な事です。「遺言」とまではいかなくても、是非、思いを託し書き留めておく「ノート」を書いてみてはいかがでしょうか！

久美子

生前準備ノート

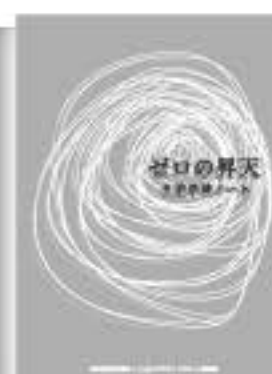
『ゼロの昇天』

このノートの編集に携わり、準備することの大切さをしみじみ感じました。

「生前準備」とはなにか？

あいクラブ通信では基礎講座

から実践講座まで、詳しくお伝えしていきます。生前準備ノート「ゼロの昇天」をご希望の方は、あいクラブ編集部までお申し込みください。(会員特別価格 600円)



おすすめ! レシピ

暮らしにアイデア

えのき氷の「ポタージュ」

材料 (1人分)

- ・えのき氷…2から3個(お好みで)
- ・豆乳または牛乳…180~200ml

作り方

1. マグカップに豆乳(牛乳)とえのき氷を入れる。
2. お好みで、とうもろこし(缶詰)又は冷凍コーンを入れる。
3. 電子レンジで加熱する。(又は、鍋に入れて弱火で加熱する。)
4. 塩・コショウで味を調える。

*簡単で美味しいですよ!それに、ヘルシ~

